

# 2014年3月期 決算概要

JCRファーマ株式会社



# 連結決算概要

(単位: 百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	対前年 増減率	2015年3月期 予想	対前年 増減率
売上高	14,099	15,705	+ 11.4%	16,300	+ 3.8%
売上原価	5,036	5,842	+ 16.0%	5,500	▲ 5.9%
売上総利益	9,062	9,863	+ 8.8%	10,800	+ 9.5%
販売管理費	5,920	6,116	+ 3.3%	5,890	▲ 3.7%
研究開発費	1,991	2,202	+ 10.6%	3,140	+ 42.6%
営業利益	1,150	1,545	+ 34.3%	1,770	+ 14.6%
経常利益	1,156	1,680	+ 45.4%	1,810	+ 7.7%
当期純利益	730	1,296	+ 77.4%	1,300	+ 0.3%

対売上高	売上原価率	35.7%	37.2%	+ 1.5%	33.7%	▲ 3.5%
	研究開発費率	14.1%	14.0%	▲ 0.1%	19.3%	+ 5.3%
	営業利益率	8.2%	9.8%	+ 1.6%	10.9%	+ 1.1%

# 売上高内訳(連結)

(単位:百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	対前年 増減率	2015年3月期 予想	対前年 増減率
グロウジェクト	8,827	9,456	+ 7.1%	9,520	+ 0.7%
エポエチンアルファBS	2,491	3,066	+ 23.1%	3,510	+ 14.5%
尿由来製品	1,156	968	▲ 16.3%	1,100	+ 13.6%
医薬品製品計	12,474	13,490	+ 8.1%	14,130	+ 4.7%
抗がん剤原体等	957	1,566	+ 63.6%	880	▲ 43.8%
契約金収入	200	200	—	870	+ 335.0%
医薬品事業	13,632	15,257	+ 11.9%	15,880	+ 4.1%
機器事業	467	448	▲ 4.0%	420	▲ 6.3%
売上高合計	14,099	15,705	+ 11.4%	16,300	+ 3.8%

# 財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2013年 3月末	2014年 3月末	増減		2013年 3月末	2014年 3月末	増減
流動資産	15,985	17,372	1,386	流動負債	5,625	5,663	37
固定資産	15,301	16,091	790	固定負債	2,164	3,219	1,055
				負債合計	7,790	8,883	1,093
				純資産合計	23,496	24,580	1,084
合計	31,286	33,464	2,177	合計	31,286	33,464	2,177

自己資本比率	74.7%	73.0%	▲ 1.7%
--------	-------	-------	--------

主な増減	増加		減少			
資産	有価証券	2,327	有形固定	1,024	売掛金	▲ 1,031
負債	退給負債	384	借入金	259	リース債務	▲ 152
純資産	利益剰余金	883	有価証券 評価差額金	163	退給調整	▲ 121

# キャッシュ・フロー及び設備投資、減価償却(連結)

(単位:百万円)

キャッシュ・フロー	2013年3月期	2014年3月期	増減内容	
営業活動	1,661	4,565	+ 2,904	利益・減価償却費の増加 売上債権の減少
投資活動	▲ 178	▲ 2,668	▲ 2,489	設備投資増
財務活動	▲ 238	▲ 369	▲ 131	借入金返済増
現金及び 現金同等物	4,148	5,780	+ 1,632	

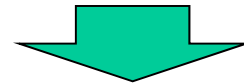
(単位:百万円)

設備投資・ 減価償却費	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期 予想	主な設備投資内訳
設備投資	1,494	2,260	1,860	2013/3期 ・新原薬工場 1,040 2014/3期 ・新原薬工場 740 ・研究所 630 ・MSC 280
減価償却費	979	1,111	1,360	2015/3期 ・EPO 500 ・GH 400 ・研究所 420 ・MSC 380

# 2015年3月期予想のポイント～1～

## <売上高>

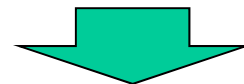
- 本年4月の薬価改訂で、主力製品「グロウジェクト」の薬価が約3.1%ダウン、「エポエチンアルファBS」の薬価が約17.8%ダウンするが、それぞれ販売本数の伸長を見込む
- 契約金収入の増収見込み



薬価改訂等の影響を吸収し、連結売上高 3.8%増 163億円 を見込む

## <利益>

- 大日本住友製薬株式会社への成長ホルモン事業の譲受対価の支払いが期中に終了

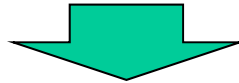


当期は約5億円程度、利益増へ貢献 を見込む

## 2015年3月期予想のポイント～2～

### <設備投資額>

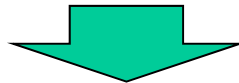
- 西神工場（細胞性医薬品製造設備）への投資
- 神戸工場（「エポエチンアルファBS注」製剤ライン）への増強
- 研究所（前期取得した研究所隣接施設）の改修 等が予定されており、



設備投資額は **18億60百万円**を見込む

### <研究開発費>

- JR-031（ヒト間葉系幹細胞）の製造販売承認申請
- JR-051（ファブリー病治療薬）の臨床試験開始
- JR-131（ダルベポエチン）の前臨床試験の進捗 等が予定されており、

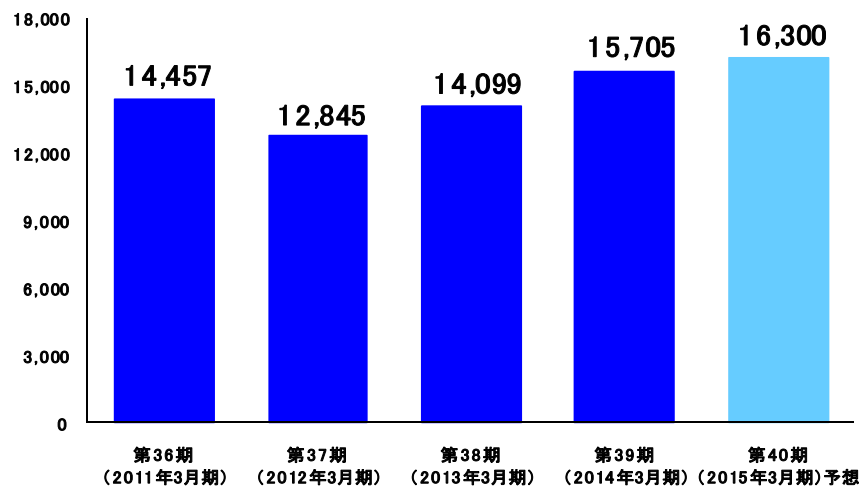


研究開発費は **31億40百万円**を見込む

# 売上・利益の推移(連結)

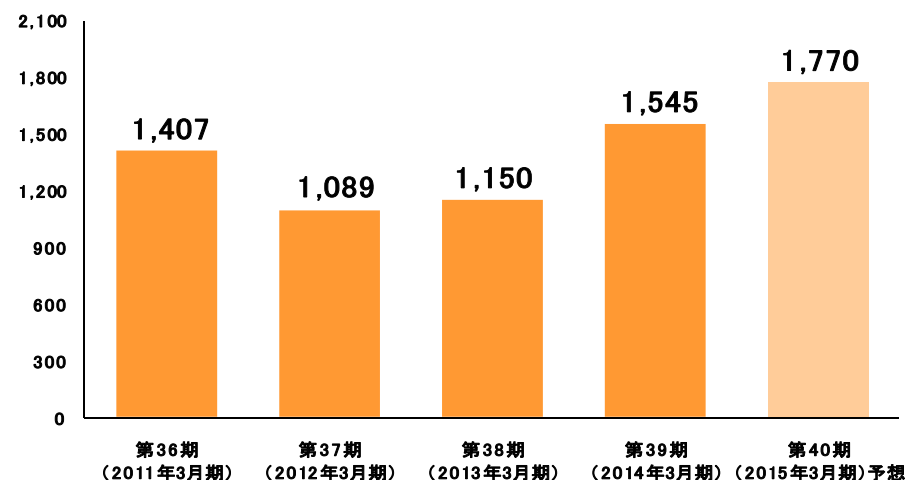
(単位:百万円)

## 売上高



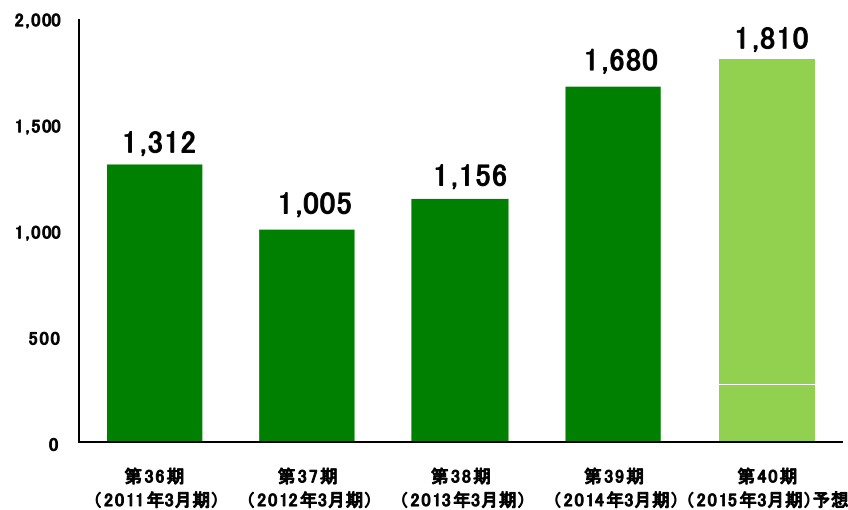
(単位:百万円)

## 営業利益



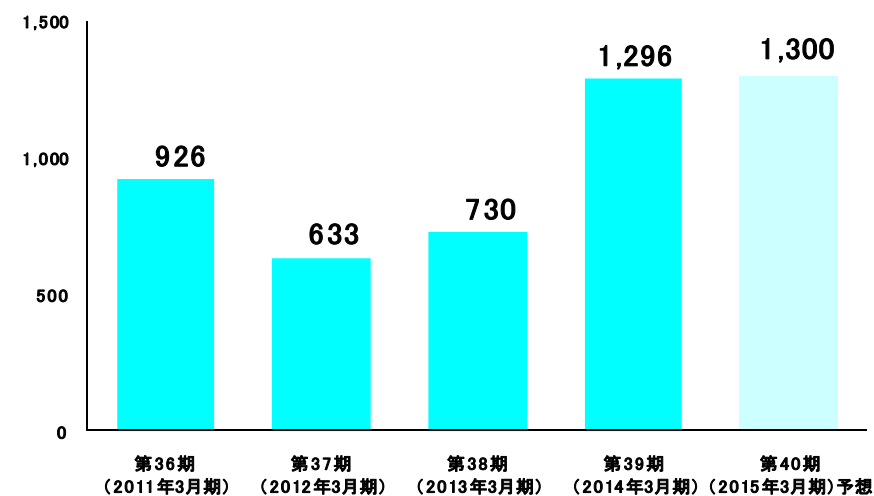
(単位:百万円)

## 経常利益



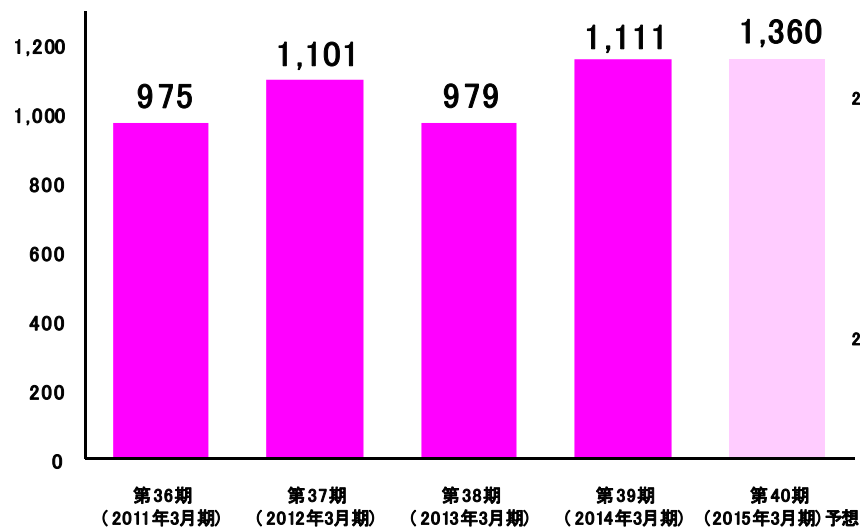
(単位:百万円)

## 当期純利益



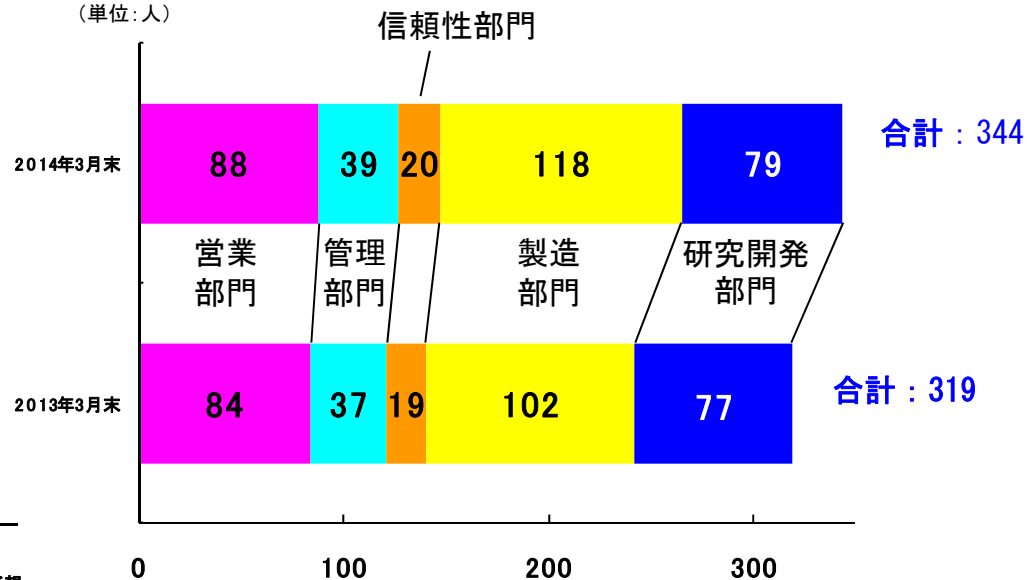
## 減価償却費（連結）

（単位：百万円）  
※リース償却を含む。



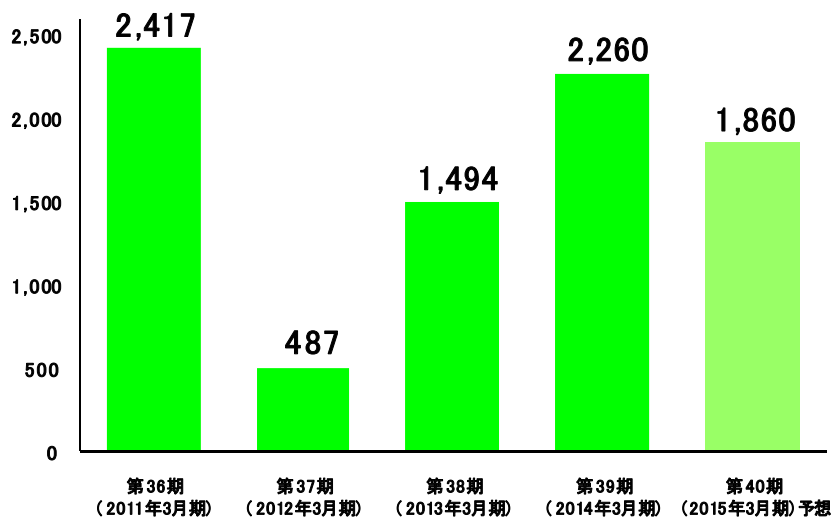
## 従業員数（単体）

（単位：人）



## 設備投資額（連結）

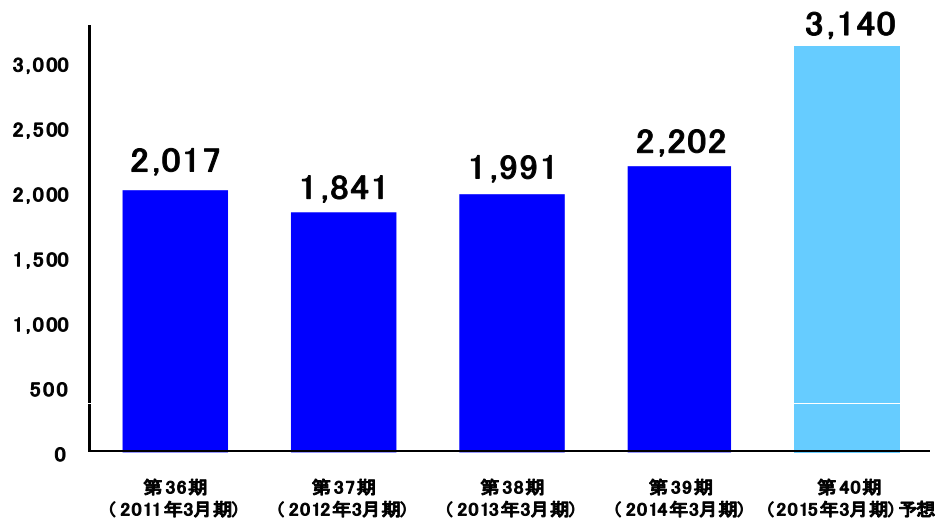
（単位：百万円）



注)設備投資額の数字にはリース資産も含んでおります。

## 研究開発費（連結）

（単位：百万円）









**Thank you for your attention**

---